Always by Yourside
株式会社ハウスフリーダム

News Release

2024年　12月　5日
株式会社ハウスフリーダム

住宅新報の「2024年上期売買仲介実績調査」に掲載されました

株式会社ハウスフリーダム（本社：大阪府松原市、代表取締役社長：小島 賢二）は2024年11月26日(火)に株式会社住宅新報様の「2024年上期売買仲介実績調査」に掲載されたことをお知らせいたします。

当社は、今後は更に上位へランクインが出来るよう、不動産仲介事業の取り組みを強化していく考えです。

【11月26日号　住宅新報掲載】

主要不動産流通会社 2024年度上半期の売買仲介実績

企業・グループ名称	手数料収入(百万円) 全額	前期比(%)	不動産販売(%) リテール	ホール	取扱件数 件数	前期比(%)	取扱高(百万円) 全額	前期比(%)	平均価格(万円) 金額	前期比(%)	店舗数 件数	増期比(件)
三井不動産リアルティグループ	47,874	9.6	-	-	16,128	3.5	1,096,690	10.1	5,678	15.0	277	-10
東急リバブル	47,098	8.0	81	19	16,126	8.2	1,052,325	11.4	6,525	2.8	220	6
住友不動産販売	25,040	△1.7	-	-	15,388	△5.5	705,205	1.8	4,583	7.5	206	-27
野村不動産ソリューションズ	25,769	10.7	-	-	5,191	2.0	619,416	0.6	11,932	△1.5	60	1
三井住友トラスト・不動産	13,493	15.5	-	-	4,465	6.4	321,454	17.1	7,196	3.6	71	2
みずほ不動産販売	11,317	17.4	-	-	1,766	2.0	254,234	7.2	14,396	5.1	48	-1
三菱UFJ不動産販売	10,520	6.7	-	-	1,822	△7.5	249,241	10.0	13,679	19.7	37	2
東急ハンズグループ	7,953	18.8	100	0	3,822	12.0	165,494	18.5	4,530	4.0	23	3
三菱地所リアルエステートサービス	7,242	15.9	-	-	640	6.6	163,585	20.5	28,797	13.1	8	-1
穂木ハンズグループ	6,354	6.9	40	60	3,235	△4.7	140,470	9.2	4,077	14.6	112	-2
大和ハウスグループ	5,175	14.5	-	-	2,069	△10.6	-	-	-	-	-	-
住友林業ホームサービス	4,828	8.5	-	-	2,409	6.6	111,850	9.5	4,634	2.5	42	-1
大京穴吹不動産	4,020	13.5	-	-	2,219	6.6	91,075	14.8	3,997	7.5	62	-6
福屋不動産販売	3,943	2.8	100	0	4,035	3.9	79,549	3.7	1,971	△0.2	95	1
三菱地所ハウスネット	3,770	32.0	-	-	1,274	18.6	87,455	31.3	6,865	10.6	40	1
スターツグループ	3,498	△5.0	44.6	55.2	1,859	8.2	84,627	△1.5	6,277	△9.0	99	-7
リスト サービシーズ インターナショナルリアルティ	3,421	42.1	94.9	5.1	847	26.3	83,177	66.4	9,820	38.3	10	0
区鉄不動産	3,269	8.6	98.4	1.9	2,304	1.7	68,206	10.5	3,094	8.6	54	3
大成有楽不動産販売グループ	2,816	△12.4	-	-	1,324	△16.0	66,653	△15.5	5,034	0.6	28	-4
東京建物不動産販売	2,710	27.8	42	58	569	12.9	144,587	126.4	29,403	109.4	17	1
Magroup	2,049	0.0	-	-	1,046	1.5	29,675	1.5	2,692	0	20	0
長谷工リアルエステート	2,041	10.6	-	-	1,231	15.6	49,481	△3.6	4,019	△16.6	52	2
ハウスグループ	2,021	7.5	100	0	1,515	10.4	42,349	8.9	2,795	△1.4	63	2
フロンティアホールディングス	1,821	24.8	95	5	1,292	21.7	29,410	37.9	2,276	13.3	12	2
中央日土地ソリューションズ	1,800	△14.6	9	91	150	1.3	54,549	4.7	30,662	2.8	7	0
小田急不動産	1,111	3.5	-	-	534	△2.6	27,067	△6.4	5,074	2.3	16	1
ミサワホームグループ	1,080	△3.6	-	-	996	△1.7	24,273	△0.3	2,437	0.8	50	-2
伊藤忠ハウジング	1,047	9.5	100	0	762	17.8	47,032	29.2	6,172	6.8	2	0
相鉄不動産販売	1,004	78.6	55.9	44.1	323	17.9	19,803	76.5	6,069	51.5	7	0
ハウスフリーダムグループ	953	△2.0	94.5	5.5	711	1.1	19,177	△2.1	2,997	△3.2	18	1
阪急阪神不動産	830	31.6	88	12	417	21.9	21,476	46.1	5,150	19.6	12	0
ナイス	787	△19.0	-	-	551	△11.6	23,207	△11.5	4,228	△0.1	14	0
メルディア リアルティ	642	△30.5	100	0	348	△56.7	16,556	△52.4	4,757	9.9	8	0
京王不動産	910	△1.0	100	0	317	3.3	13,631	△9.6	4,300	△3.7	11	1
西鉄不動産	540	△11.9	-	-	394	6.6	12,125	△3.3	3,425	△9.3	11	-2
新日住宅	447	△3.0	100	0	300	△3.5	10,736	△3.8	3,543	△3.1	8	0
京急不動産	445	8.8	100	0	228	△3.8	10,072	19.3	4,517	24.2	8	-1
RISE	347	3.6	100	0	274	△3.2	18,189	0.1	5,908	3.4	3	0
センチュリー21	12,796	9.5	-	-	14,609	7.7	371,364	6.3	2,542	△1.3	984	4

(注)原則、売買仲介のみの実績。海手・介手分とも手数料は1件あたりで切り捨。前期比は前年同期間比増減率(%)。△はマイナス。法人数は増減(件)。不動産販売の「ホール」はホールホールの額。「－」は未所属。三井不動産リアルティグループは売買仲介手数料に賃貸仲介手数料・賃貸管理収益・関連収益等を含む。住友不動産販売は手数料収入に賃貸仲介含む。東急リバブルは手数料収入に賃貸仲介・賃貸関所。スターツグループは2月決算。三菱地所ハウスネットは不動産収入に賃貸仲介手数料含む。穂木ハウスグループは1月期決算。住友林業ホームサービスは12月期決算。メルディア リアルティは8月期決算。スターツグループは2月決算。三菱地所ハウスネットは不動産収入に賃貸仲介手数料含む。穂木ハウスグループは1月期決算。住友林業ホームサービスは12月期決算。メルディア リアルティは8月期決算。スターツグループは2月決算。リスト サービシーズ インターナショナル リアルティは12月期決算。東京建物不動産販売は12月期決算。伊藤忠ハウジングは新築マンション販売比率含む。センチュリー21は加盟店実績を計上。

本紙調査

2024年度上期 売買仲介実績

回答企業の4割が二桁増収

全国の不動産流通会社の2024年度上期（4～9月期）の業績が介売買仲介実績が出そろった。本紙アンケート調査では主要20社から回答を得た。手数料収入全額やしたのは28社で、うち11社は二桁増と業績を伸ばした。取扱件数も対比が前年同期を上回った。「移行する、都心を中心に高層マンションインバウンド需要、投資家からの購入意欲が堅調。賃貸市場数は増加が14社すると指摘した。下期以降も、金利動向や建設コスト高騰など市場の好悪材料に注視をした反長期戦略が鍵になりそうだ。

近年、仲介大手の姿勢が増している。手数料収入を見ると、業界大手の三井不動産リアルエステートグループが前期比増。取引件数の増加に加え、取扱高が大きく上昇した。

手数料は前年を上回り、過去最高を更新した（同社）。

好調な上期を振り返った、業界大手の三井不動産リアルエステートグループ。

三井不動産リアルエステートは、「仲介ビジネスを通じて、お客様の多様なニーズに応えるべく、ご提案・ご成約を通じて、お客様の不動産ライフを豊かにすることを目指す」とした。

手数料収入の8割を占めるリテール部門では、全国的に売り手・買い手側の相談件数が増加し、首都圏、関西圏では成約件数が伸ばした。

平均取引価格は、首都圏が5000万円と前年比約16%上昇、都心5区では平均1億円で前約20%上昇と都心部中の動きが見られるが、買い手側ではパワーカップルやインバウンド需要の増加が、これを受けた格好だ。

一方、ホールは、機関投資家やインフラ系企業が取得物件の供給が堅調だったと振り返る。首都圏取引を主とする同社では、「全体的に不動産取引が高騰傾向で、インフレを背景に、賃料上昇が見込めるエリアを強好する投資家が多い。レジデンスでは、人口流入が続いている中、相対的に安価に見られる首都圏物件が人気」と説明。先行きについては、「日本の投資市場は中長期的に堅調。より魅力的な投資物件の供給が期待される」とした。

住友不動産販売は、取扱件数が減少したが、平均価格の上昇などで取扱高が増加。手数料収入は前年並みだった。ウェブ広告の強化等で問い合わせ件数が増加し、契約へ繋がる件数が増加。「契約へ繋がる件数の増加に加えて、前年比プラス、先行指標の成約件数は3四半期連続で前年比プラス。先行指標は来年4月に住友不動産販売改善積極」としている。前社比5割増、宅建業者が所有する高度専門物件とのマッチングが多く見られた」と説明。

野村不動産ソリューションズは、手数料収入が二桁増と堅調。会社を通じて取引件数を高水準で推移しながら、手数料率の向上が業績に寄与したと分析する。店舗構成の戸建比率が高まり、取扱件数は約倍増。「戸建ビジネスに特化した、仲介事業を中心とした、不動産ソリューションズ」とした。

三井住友トラスト・不動産は、手数料収入が二桁増と堅調。三井住友トラスト不動産は手数料率を二桁増とし、上期として過去最高を更新。その要因は、「買い物需要金融引き締めの影響は見られず、手数料収入は増加した。

大京穴吹不動産は、取扱件数が増加し、手数料収入は前年並みだった。

穂木ハウスグループは、手数料収入は増加した。

三菱地所リアルエステートサービスは、賃貸管理戸数の増加と手数料率の向上が寄与した。

福屋不動産販売は、手数料収入は増加した。

三菱地所ハウスネットは、手数料収入は増加した。

スターツグループは、手数料収入は増加した。

リスト サービシーズ インターナショナルリアルティは、手数料収入は増加した。

区鉄不動産は、手数料収入は増加した。

大成有楽不動産販売グループは、手数料収入は増加した。

東京建物不動産販売は、手数料収入は増加した。

Magroupは、手数料収入は増加した。

長谷工リアルエステートは、手数料収入は増加した。

ハウスグループは、手数料収入は増加した。

フロンティアホールディングスは、手数料収入は増加した。

中央日土地ソリューションズは、手数料収入は増加した。

小田急不動産は、手数料収入は増加した。

ミサワホームグループは、手数料収入は増加した。

伊藤忠ハウジングは、手数料収入は増加した。

相鉄不動産販売は、手数料収入は増加した。

ハウスフリーダムグループは、手数料収入は増加した。

阪急阪神不動産は、手数料収入は増加した。

ナイスは、手数料収入は増加した。

メルディア リアルティは、手数料収入は増加した。

京王不動産は、手数料収入は増加した。

西鉄不動産は、手数料収入は増加した。

新日住宅は、手数料収入は増加した。

京急不動産は、手数料収入は増加した。

RISEは、手数料収入は増加した。

センチュリー21は、手数料収入は増加した。

都心・リゾート需要が支える 立地選別進み二極化の様相

全国の廃墟・空き家

2024年 11月26日号 (令和6年) 第3893号週刊
株式会社住宅新報
住宅新報

不動産DXのAXISである。
不動産会社様をつなぐ 業プロ
株式会社アイネスト
理想に寄添い全てを満たす住宅という「作品」を創り続けます。

今週の紙面
内閣府が重要土地等調査法の周知図る「キャラバン」開始 2面
神奈川県を皮切りに、全国各地方の業界団体で順次説明会を実施する
みと SUMO編集長 佐々木編委さん 2面
賃貸領域の情報をSUMOでわかりやすく外部に発信する
自民党が業界団体要望聴取 柱はローン減税継続 3面
税制改正大綱の本格的な検討へ向け住宅・不動産分野のヒアリングを実施
森トラストがワンホテルズ誘致 東京ワールドゲート赤坂に25年秋 4面
日本初進出、全211室 サステナブルな宿泊体験を提供

＜報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社ハウスフリーダム　広報担当　岡野　TEL：072-343-5255
Mail：okano@housefreedom.co.jp